

亀崎小学校改築だより No.4



防水、外壁工事に入りました。

躯体工事は新築棟と改築棟をつなぐ部分(写真のオレンジ色のところ)を残すのみとなり、外部は屋根の防水工事や外壁等の断熱工事に入っています。防水工事では、雨漏りを防ぐために、屋上に液体の防水材料を塗り重ねて化学反応で防水層を形成します。断熱工事では、断熱材(ウレタン)を屋根、天井、壁、床などに貼ったり吹き付けたりして、断熱性能を高めます。なお、新しい校舎は、ゼロカーボンシティを実現するために、ZEB Ready(ゼブ レディ)というエネルギー使用量が基準値の50%以下という大幅な省エネ基準を満たす建物となります。

また、すでにお知らせしましたとおり、アスレの森の遊具は老朽化により危険なため撤去します。これに伴い夏休み中はアスレの森を一時的に閉鎖しますので、ご承知おきください。

引き続き、コンクリートミキサー車やダンプカーなどが通行します。加えて、9月から学校敷地西側の通学路変更により、年末までの期間、一時的に道路幅が狭くなりご迷惑おかけしますが(詳細は裏面参照)、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いします。



7月中旬に北西からドローンで撮影した写真です。現在も残っている、職員室がある1舎(南棟)と比較すると、新校舎の広さをイメージできるでしょうか。

大型のクレーンが減り、内装工事がメインになってきています。



3舎(北棟)内部の写真です。

壁には木の板が貼られ、窓枠がつき、少しずつみなさんが知っている教室らしくなってきました。

今後は、床にも木材のような風合いを持つ色の板が敷き詰められていきます。廊下の床はグレーになる予定です。



亀崎小学校西側通学路の一部変更について（お知らせ）

亀崎小学校改築等事業の進捗により、工事スペースの確保のため、敷地内の仮囲い範囲を拡張することから2学期開始（令和7年9月1日～）と同時に亀崎小学校西側通学路の一部を変更します。

子どもたちは現在、西門を南下し、アスレの森敷地内の集積場付近の出入口から敷地内へ入っていますが、出入口を南に下げることがあるため、通学路を南へ延伸します。そのため、白線（外側線）とグリーンラインを同じく南へ伸ばします。また、安全確保のため、ポストフレックス（コーン）を一つ、南へ移動します。通行される皆様にはご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

← 亀崎幼稚園

現在の敷地内入口
集積場付近



2025. 09. 01～予定

— 2025. 6. 1現在仮設通路 **みどり**：現在の通学路
【現在】西門から南下し、集積場付近から敷地内へ

— 西側法面成型、植栽撤去後仮設通路
オレンジ：2学期からの通学路

【2学期以降】

西門から南下し、集積場付近からさらに南下して、タイヤ跳び付近から敷地内へ
ポストフレックス（コーン）も集積場付近からタイヤ跳び付近の敷地内入口へ移動します

亀崎小学校新校舎
建設中

集積場

タイヤ跳び

新たな敷地内入口
タイヤ跳び付近

